

労働災害事故想定訓練

2021年 5月26日水曜日 に 雲南消防本部 藤原様にお越しいただき、
労災事故想定訓練①②③の指導・総括を頂きました。

想定訓練① 「ボール盤による腕の巻き込まれ 腕・足の骨折 骨折部の固定法」
からの 担架での運搬を行います。
担当：片寄部長 被災者：板持さん

想定訓練② 「切断機による指の切断 止血 切断部の処理」
担当：上代課長 被災者：広野さん

想定訓練③ 「熱中症によるめまい 転倒 運搬」
からの担架による涼しい場所への運搬
担当：吉木工場長 被災者：高橋さん

日登工業でも 2019年2月 作業中時、設備に指を挟まれる、労働災害が発生しています。

・テーブル切断機による事故 ・ボール盤による事故 ・タッカーによる事故 ・リフトによる事故

作業中はいつどこで事故が起こるかわかりません。

労働災害で 一番多いのは **転倒** 次いで

・墜落 ・無理な動作 ・挟まれ・巻き込まれ ・切れ・こすれ

事故発生時は当事者も周りも気が動転します。が、

まず、部署長を中心に安全を確保した上で 応急処置を始めてください。

本日は労働災害発生を想定し、実際に被災者を立てて訓練を行います。

身近にあるものを利用して、私たち自身が考え、応急処置を行います。

そのあと、藤原様に総評いただき、有効な方法・やってはいけない事など

指導をしていただきたいと思います。

それでは、労働債災害事故想定訓練を行います。